

TOHOKU Fan Club「友達紹介ポイント倍増&宿泊券プレゼントキャンペーン」実施中！！(9月1日～9月30日まで)

東観推では、ますます多くのファンの方々に「観光の力で東北を元気に！」する活動を応援してもらうために、会員サイト「TOHOKU Fan Club」の「友達紹介機能」を利用して、すでに会員登録されたファンの方とこれから会員登録していただくファンの方を対象にしたキャンペーンを実施しています。ぜひご参加ください！



1. キャンペーン名称

「友達紹介ポイント倍増&宿泊券プレゼントキャンペーン」

2. キャンペーン期間

2022年9月1日(木)～9月30日(金)

3. キャンペーン内容

(1) 「友達紹介ポイント倍増キャンペーン」

「TOHOKU Fan Club」の「友達紹介」で貯まるポイントが期間中2倍になります。

TOHOKU Fan Clubの
新規会員登録は、こちら
のQRコードから →



対象者	キャンペーン内容
紹介したファン	- 紹介ポイントとして、紹介人数×100ポイントをプレゼント(通常50ポイント) - さらに、期間中に一番紹介人数が多かったファンにはボーナスポイントとして10,000ポイントをプレゼント
紹介されたファン (紹介コードを入力し て登録した新規会員)	入会ポイントとして、200ポイントをプレゼント(通常100ポイント)

(2) 「宿泊券プレゼントキャンペーン」

抽選で合計8組16名様に、東北の各エリアの魅力を1泊2日で満喫するペア宿泊券をプレゼントします。ご希望の宿泊先は会員サイト内の応募アンケートから回答してください。対象者は友達紹介をした既存会員と、キャンペーン期間中に新規登録した会員(紹介有無問わず)です。

【「宿泊券プレゼントキャンペーン」宿泊先一覧】

①青森県 浅虫温泉

南部屋・海扇閣

陸奥湾を見渡す展望大浴場と
アート溢れる館内で至福の休日を



②岩手県 つなぎ温泉

ホテル紫苑

「全室がレイクビュー」
美しい湖と岩手山を眺める特等席へご案内



③岩手県 花巻温泉郷

ホテル紅葉館

四季の移ろいを感じられる
岩露天風呂が人気の温泉リゾート



④秋田県 田沢湖高原温泉郷

プラザホテル山麓荘

秋田駒ヶ岳の麓、澄んだ空気に
包まれて源泉掛け流しの天然温泉を堪能



⑤宮城県 秋保温泉郷

伝承千年の宿 佐勘

守り続けて千年、
世代を超えて愛されるいにしへの湯



⑥山形県 天童温泉

ほほえみの宿 滝の湯

ご夕食は安心の個室で提供！
ほほえみに包まれるひととき



⑦福島県 奥飯坂 穴原温泉

吉川屋

大自然と創作会席、
福島最大級の露天風呂で極上の癒しを



⑧新潟県 岩室温泉

ゆもとや

海・山・田園に囲まれた
当館は旬の食材を使った
お料理と名湯「岩室温泉」でお寛ぎ下さい。



今年もやります！「東北PR局ハッシュタグキャンペーン」

9月1日（木）から2月28日（火）までの6カ月間、「東北PR局ハッシュタグキャンペーン」を開催いたします。今年は毎月10名様に東北の特産品をプレゼントいたします。参加方法は、こちら！

- ①東北観光推進機構公式Instagramアカウント（日本語）をフォロー
- ②「#東北PR局」（PRは半角）をつけて東北の観光地・グルメなどの写真を投稿

今年は、東北以外で開催される東北のイベント（物産展など）も対象となりますので、なかなか東北に来れない方でも応募のチャンスがあります。詳しくはキャンペーンページをご覧ください。

https://www.tohokukanko.jp/tohoku_pr/ 「#東北PR局」をつけて東北の魅力を発信しましょう！

東観推では、SNSを活用し日本国内および海外に向けて東北の旬な観光情報を発信しています。SNSでの投稿をしていない方も、ぜひフォローをお願いいたします。



	【東北の観光・旅行情報サイト 旅東北】 https://www.tohokukanko.jp/	
	【Facebook（Tohoku Tourism）英語版】 https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal	
	【Facebook（Tohoku for Muslims）ムスリム版】 https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/	
	【Facebook（旅東北 東北観光推進機構）日本語版】 https://www.facebook.com/tohokukanko	
	【Instagram（tohokutourism）英語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism/?hl=ja	
	【Instagram（東北旅遊）香港・台湾版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_hk/?hl=ja	
	【Instagram（【公式】東北観光推進機構）日本語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_jp/	
	【weibo（日本東北玩楽GO）】 https://weibo.com/lvdongbei	



【三内丸山遺跡（青森県）】



【佐渡金山（新潟県）】



【ムシムシランド（福島県田村市）】

TravMedia「東北プレスセンター」から8月の発信を紹介します

東観推では、多くの有カメディアが情報収集の場として利用しているTravMediaにて、英・米・仏市場を中心に「東北プレスセンター」として情報発信を行っています。

8月は東北各県で開催される代表的な夏祭りについて「Summer in Tohoku: Authentic Japanese Festivals Heating up Japan's Summer」として発信しました。東北にはそれぞれの土地に根差した特徴的な祭りが数多く存在します。その中でも代表的な7つの祭りに関する情報を発信し、東北の夏の魅力を感じていただけるような投稿にしました。

海外メディアへの情報発信を継続して行うことで、東北が魅力的な訪問地であることを世界に印象付けられるよう、今後もインバウンド再開に向けて各県市と連携した広域での効果的な情報発信に取り組んでまいります。

引き続き各県市などからの掲載情報をお待ちしております。なお、ご提供いただいた情報については、TravMedia以外にもTOHOKU Fan Clubや各種SNSで発信するなど積極的に活用してまいります。



【各夏祭りの紹介（抜粋）】

「東北歴史文化講座」にてマタギ文化をテーマにしたツアーを開催します

東観推では、東日本旅客鉄道株式会社との共催により、東北各県の魅力・歴史・文化などの独自性のあるテーマを掘り下げて紹介する「東北歴史文化講座」を開催しています。

本年度は、「オンライン講座」と現地を実際に訪れていただく「現地講座」を実施します。

<第14回/山形県>：オンライン講座（9月22日 11:00～）

テーマ：考現学の祖・今和次郎が描いた東北 ～大地に根ざした暮らしへのまなざし～

講師：黒石 いすみ 氏

概要：考古学に対し、現代の社会現象から世相や風俗を分析する「考現学」を提唱した、建築家・今（こん）和次郎（わじろう）（1888～1973）。自らも東北出身であり、戦前戦後を通して暮らしの改善のために東北を、日本を見つめ続けた今のまなざしに迫る。

<第15回/秋田県>：オンライン講座（10月5日 11:00～）

テーマ：山の不思議な話とマタギの世界 ～狩猟を通して見る東北の山人たち～

講師：田中 康弘 氏

概要：山人たちが話す怪奇譚を集め、ベストセラーとなった名著『山怪（さんかい）』。収集の発端となった阿仁マタギとの出会い以来、筆者が 30 年以上にわたって見つめてきた山の文化と、狩猟の民であるマタギの世界を楽しむ。

●今回「東北歴史文化講座」の一環として、「マタギ文化」をテーマにしたツアーを実施します！

【①現地ツアー】開催日：2022年10月15日（土）～16日（日）/10月17日（月）～18日（火）

「マタギ」発祥の地といわれている秋田県阿仁地方の「マタギの里」にて、豊かな自然と文化に触れる、1泊2日のツアーです。ツアー2日目には、特別イベントとして「マタギディキャンプ」を実施します。マタギが狩り場とする場所で、食事体験やワークショップを行い、脈々と続いてきた暮らしや文化を、キャンブスタイルで学ぶ体験プログラムです。詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.jreast.co.jp/tohokurekishi/> （※9月初旬現在、満員御礼）

【②オンラインツアー】開催日：2022年10月1日（土）

秋田県北秋田市と連携のもと「マタギ」独自の伝統文化や周辺の体験アクティビティをテーマとしたオンラインツアーを実施します。

ご自宅にいながらマタギ文化を学び、観光体験が楽しめます。視聴のみのプランは無料となっておりますので、ぜひご参加ください。



【マタギディキャンプイメージ】



【マタギの鈴木さん】

また、今回のオンラインツアーは日本のみでなく、台湾に向けても発信いたします。オンラインツアーの詳細・お申込みは、下記H.I.Sのホームページをご覧ください。

<https://www.his-j.com/oe/detail/T106/?area=O9&country=OEA&city=HOJ&product=HOJ0020>

■□■□■他の回の講座もオンラインで好評公開中 ■□■□■



東北6県の未知なる魅力を学ぶ時間

<第13回/宮城県、山形県、福島県>

テーマ：明治日本が夢見た東北開発 ～東北の三大土木遺産が語る国家プロジェクト～

概要：明治初期、内務卿・大久保利通が主導し、富国強兵・殖産興業の一環として港や道路など交通網整備を基盤とする東北開発構想があった。「東北の三大土木遺産」に着目し、この国家プロジェクトを地形と土木技術、当時の社会背景からとらえ直す。

<第12回/青森県、秋田県、岩手県>

テーマ：縄文の「食」をめぐる冒険～世界文化遺産が物語る北の縄文生活～

概要：世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、1万年にもおよぶ縄文時代の中でも、北日本特有の文化を現代に伝える遺跡である。縄文時代の食生活を通して、北海道・北東北の縄文人の暮らしぶりを解き明かす。

タイ旅行業協会（TTAA）とオンラインミーティングを開催しました（8月4日）

タイから東北への送客の促進を目的に、TTAA・東北観光推進機構・仙台市・仙台観光国際協会が2015年に締結した「インセンティブツアー等の促進に関する相互連携・協力協定」について当事者の4者によるオンラインでのミーティングを開催し、TTAA Charoen 会長の会長就任に伴う挨拶や今後東観推・仙台市・仙台観光国際協会が実施するタイ事業についての説明、意見交換を実施しました。TTAAからは、長きにわたる東北とタイの交流についての感謝と、今後更に連携を深めていきたい旨の話があるなど、タイから東北への送客に向けて協力を行う旨をお互いに確認する機会となりました。



【TTAA出席者の様子】

年度後半には、TTAAと連携するタイ現地セミナー事業や旅行博出展、招請事業が計画されていますので、引き続き連携を行いながら効果的なプロモーションを実施して参ります。

タイ現地から旅行会社を招請しました（8月1日～5日）

タイでは訪日観光再開に合わせて、旅行商品の販売が徐々に開始していることを踏まえ、タイ現地から旅行会社3社3名を招請しました。ワクチン接種3回の証明により、帰国前日本での検査が不要となり、かつタイ帰国時も隔離が無いことから、タイ現地から招請し、青森県・秋田県・岩手県・宮城県を視察しました。

各社ともコロナ流行後、初の日本への視察とのことで、非常にモチベーションが高く、施設職員の方へ積極的に質問し、説明を書き留めていました。

今回の視察では、JRフルーツパーク仙台あらはまやアクアイグニス仙台といった新しい施設を積極的に盛り込み、東北の最新の情報を伝えました。「体験コンテンツ」と「写真映えスポット」が総じて人気が高く、特に十和田湖RIB（※）ツアーや小岩井農場等のスポットでは楽しみながら視察していただきました。

参加者からはツアーに組み込みたいコンテンツが多いとの意見をいただき、今後の旅行商品の造成が期待できる充実した視察となりました。各社のフィードバックを参考にし、今後実施予定の秋季・冬季の招請事業についても、引き続き東北の魅力を伝えられるよう進めてまいります。

※RIB：リジットインフレータブルボート。船底が強化プラスチック、船体がゴムで高速移動が可能な複合艇。
十和田湖では日本で初めてRIBツアーが催されました。



【十和田湖RIBツアー】



【宿泊施設の視察（蘭亭）】

在日香港旅行会社・ランドオペレーターを招請しました（8月22日～26日）

香港では新型コロナウイルスへの対応として帰国後の隔離期間が3日に短縮されていますが、帰国前の検査が必要なことから、今回は在日の香港旅行会社・ランドオペレーター3社3名を招請し、「自然体験、屋外アクティビティ、文化を取り入れた“東北の魅力満喫”」をテーマに岩手県・秋田県・宮城県・山形県の観光コンテンツを視察しました。実際にお客さまへの提案を想定しながら施設へのアクセスを確認したり、多くの写真を撮影したりと、非常に充実した視察となりました。

自然の中でのアクティビティや、酒蔵での試飲、フルーツ狩りのような実際に味を確かめその場で購入できるコンテンツは評価が高く、また初めて訪れる場所や体験から東北の魅力について新たな発見が多かったようです。香港の方に紹介したいコンテンツが多いとご意見をいただき、今後の商品造成に期待が持てる招請となりました。



【着物を着て人力車で観光（角館）】



【浦霞での蔵見学（塩釜）】



【大好評のブルーベリー狩り（上山）】

在日韓国旅行会社・ランドオペレーターを招請しました（8月22日～26日）

韓国では新型コロナウイルスの対応として帰国後の隔離は撤廃されていますが、帰国前の検査が必要なことから（9月3日から免除）、今回は在日の韓国旅行会社・ランドオペレーター3社3名を招請し、「アウトドア+ものづくり・食文化」をテーマに宮城県・秋田県・山形県・新潟県を視察しました。

特に「宮城オルレ」（宮城県）では、東北の海・山の景観を楽しみながらトレッキングができること、滞在の拠点となる温泉旅館に近いことなどから、韓国のアウトドアファン層に強く訴求可能であるとの評価をいただきました。また、切り立った渓谷の中に湯気が荒々しく噴き出す独特な雰囲気「小安峡大噴湯」（秋田県）が気に入った様子で、秋田県南の観光のポテンシャルを高く評価いただきました。

全行程を通して、非常に熱心に視察いただき、今後の旅行商品造成に期待が持てる招請となりました。



【独特な雰囲気の小安峡】



【宮城オルレ大崎鳴子コース】



【マルナオで箸作りの技術を学ぶ】

東北教育旅行現地研修会を開催しました（8月21日～23日）



全国修学旅行研究協会の監修・協力のもと、青森県において、東北地区への教育旅行誘致を目的とした教育旅行関係者向けの東北教育旅行現地研修会を実施しました。

青森県内のSDGsや探究学習をテーマとするコンテンツ・伝統体験施設を見学し、1日目宿泊先の浅虫温泉では、先生方向けに、東北における修学旅行等の実施方法についての教育旅行セミナーを実施しました。

先生方には、東北での教育旅行実施へのイメージをもっていただくとともに、更なる改善へのご意見もいただくなど各教育旅行コンテンツは大変好評でした。

今回ご参加の中学校からは早速お問い合わせを多くいただいております、東北での教育旅行実施に向けて、今後も地域と連携し誘致活動を行ってまいります。



【青森県教育旅行セミナーの様子】



【三内丸山遺跡視察の様子】

東北教育旅行商談会を開催しました（8月24日、30日）



●大阪で教育旅行商談会を開催（8月24日）

大阪市のホテルグランヴィア大阪において「東北教育旅行商談会」を開催しました。第一部は東観推と東北・新潟の担当者からプレゼンテーションを行いました。26名の東北側事業者が参加した第二部の商談会には7社17名の関西圏旅行会社が参加し、2つの学校関係者との個別相談会も実施しました。

新型コロナウイルス感染の急拡大に伴い、人数制限や十分なスペースの確保等、感染対策を徹底して実施しました。



【大阪会場の東観推の発表の様子】

●名古屋で初めて教育旅行商談会を開催（8月30日）

名古屋市のマリオットアソシアホテルにおいて初めて中部圏を対象とした「東北教育旅行商談会」を開催しました。20名の東北側事業者と4社17名の中部圏旅行会社が参加し、第一部は東観推と東北・新潟の担当者からプレゼンテーションを行い、第二部では商談会を実施しました。

2つの会場の参加者からは、「知らないことが多く、勉強になった。学校マーケットへのニーズにマッチしていてすごく良い」、「交通等難しいイメージがあったが、県を挙げての情報発信等大変ありがたい。今後も提案する機会が多いので送客出来るよう頑張る」等の意見をいただきました。



【名古屋会場の商談会の様子】

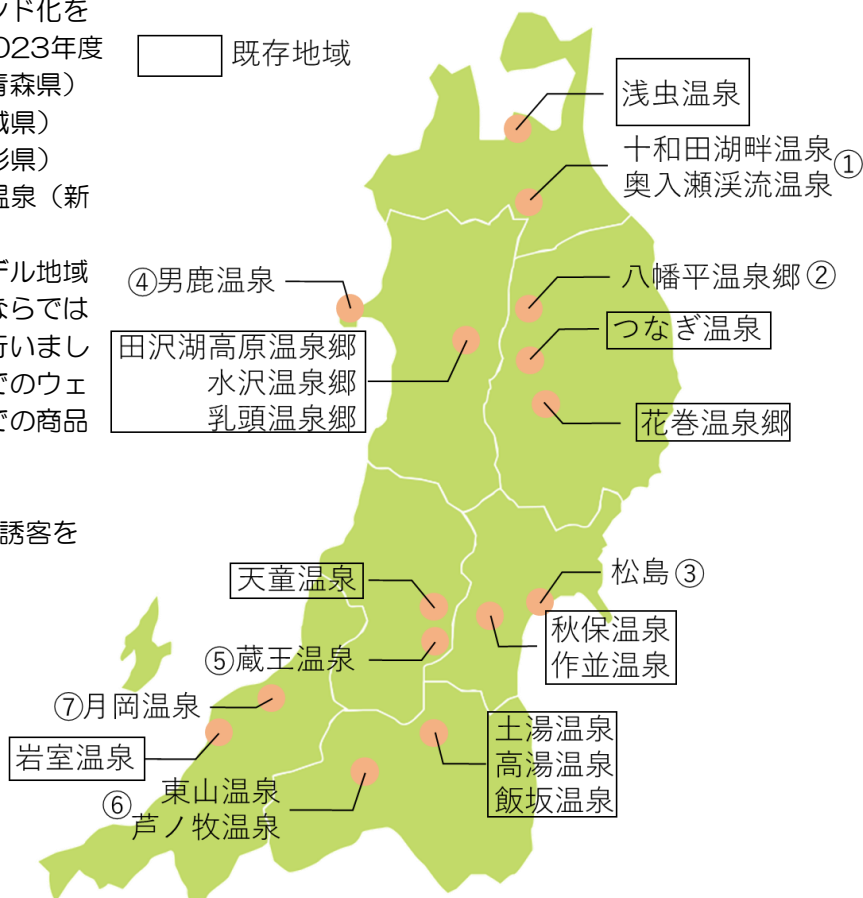
「ロングステイといえば東北」のブランド化を進めるBase!TOHOKU事業の2022～2023年度のモデル地域として、①十和田奥入瀬（青森県）
②八幡平温泉郷（岩手県） ③松島（宮城県）
④男鹿温泉（秋田県） ⑤蔵王温泉（山形県）
⑥東山・芦ノ牧温泉（福島県） ⑦月岡温泉（新潟県）が加わりました。

7月から8月にかけて、それぞれのモデル地域にて検討会を実施し、事業の説明や地域ならではの特徴的なコンテンツの情報収集などを行いました。現在、7つのモデル地域を加えた形でのウェブ上の特設ページの開設や、各旅行会社での商品販売を準備中です。

本年も、地域の皆様と連携し、Base!TOHOKU事業を通じて、地域への誘客を促進してまいります。



【検討会の様子（東山・芦ノ牧温泉）】



広域行政観光推進会議を開催しました（8月25日～26日）

岩手県八幡平市のANAクラウンプラザリゾート安比高原にて、東北6県、新潟県、仙台市の観光担当部局長、他の皆さまと会議を開催し、東観推の「2022年度 主な取組み」の進捗状況や「2023年度 事業計画骨子（案）」について意見交換を行いました。

翌日は会場のホテルを運営する（株）岩手ホテルアンドリゾートの尾関副社長より「安比バレー構想」について講義をいただいた後、ハロウィンターナショナルスクール安比ジャパン（8月29日開校）や暁ブルワリー八幡平ファクトリーなどの視察を行いました。

昼食時にはノーザングランデ八幡平において（株）八幡平DMOの柴田取締役CMOや、昼食会場を運営する（株）クレセントの大坊代表取締役にもご参加いただき、「地域における多様な滞在環境」や「温泉郷の賑わいづくりと泊食分離」などについて情報交換を行いました。



【会議の様子】



【情報交換会の様子】